エコアクション２１

環境経営レポート

レポート対象期間　令和3年7月1日～令和4年6月30日

5S活動ポスター

作成日：令和4年9月15日

株式会社　エス・テイ・ケイ

１． 事業概要

（１） 事業者名及び代表者

株式会社　エス・テイ・ケイ
代表取締役　　尾入　正

設立年月　　平成元年7月1日
資本金　　1,000万円

（２） 所在地

〒425-0092　静岡県焼津市越後島336番地

（３） 環境管理の責任者及び連絡先

ＥＡ-２１責任者 製造部　部長　稲葉　雅人
ＥＡ-２１事務局 製造部　係長　濱　大祐

連絡窓口
製造部　部長　稲葉　雅人
連絡先　電話　054-629-3773
FAX　054-628-3973
Eメール：　inaba@kk-stk.jp

（４） 事業の内容

シール・ラベル印刷、プラスチック製函・加工、包装物流機器販売、POP制作

（５） 事業の規模

項目	単位	平成19年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度
主要製品生産量	トン	304	802	815	831
売上高	百万円	643	1,302	1440	1481
従業員数	人	55	60	60	60
床面積	㎡	1,798	2,310	2844	2844
敷地面積	㎡	2,280	3,150	4400	4400

（６）ＥＡ２１認証取得範囲等

認証・登録範囲　全社及び全組織・全活動が対象
本社工場　〒425-0092　静岡県焼津市越後島336番地
第2工場　〒425-0073　静岡県焼津市小柳津20-1
西焼津倉庫　〒425-0074　静岡県焼津市柳新屋493-1

関連事業所　なし

活動内容　シール・ラベル印刷、プラスチック製函・加工、包装物流機器販売、POP制作

活動期間　令和3年7月1日～令和4年6月30日

使用マニュアル　ＥＡ２１ガイドライン2017年度版使用

２． 環境経営方針

当社の事業内容、環境負荷・取組の自己チェック結果及び社長の想いから、下記のような環境経営方針を定めました。

環　境　経　営　方　針

株式会社エス・テイ・ケイは、品質至上の経営理念をベースとした商品の創出と「環境にやさしい工場の実現」を通じて、ムダのない物づくりの実現に努力し地球環境・消費者・地域社会との共生を果たし会社の信頼性向上及び持続的発展を目指します

１．当社は、ラベル印刷及びプラスチック製函・加工の事業活動を通じて、EA-21システムを構築し、自主的な環境経営目標・経営活動計画を定め積極的・継続的な改善に努めます

２．関連する環境の法規制及び顧客・署官庁・地域からの要求事項を遵守いたします

３．５Ｓ活動をベースとしたムダのない物づくり実現のため、次の事項に対して優先的に取組みます

① 電力・燃料の使用による、二酸化炭素排出量の削減に取り組みます

② 廃棄物の分別・リサイクル化により廃棄物削減に取組みます

③ 節水活動により水使用量の削減に取組みます

④ 生産工程での品質不良の削減に取組みます

４．化学物質管理促進法にかかる化学物質の使用量削減に努めます

５．環境に配慮した物品を優先または、積極的に調達、購入に努めます

６．環境に配慮した製品を積極的に提案し、独自性の製品の開発、販売に努めます

７．高い生産管理システムで生産性の向上を追求し、コストとムダの低減に努めます

８．全従業員に対して、環境経営方針の理解と環境保全に対する意識向上に努めます

制定日：　2010年1月6日

改訂日：　2022年9月15日

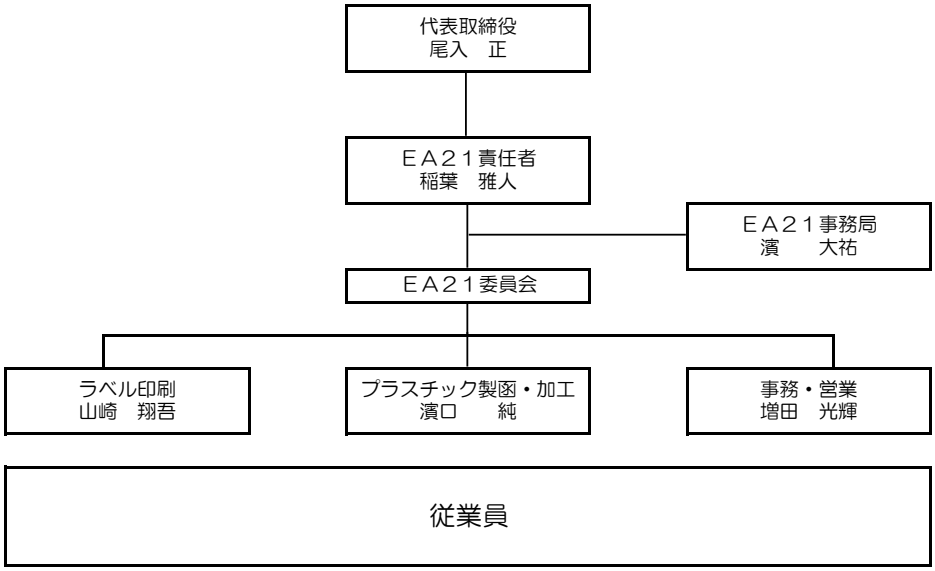
株式会社　エス・テイ・ケイ

代表取締役

尾入　　正

３． エコアクション２１推進組織

当社はエコアクション２１環境マネジメントシステムを運用する為、EA21推進組織を作成し、役割・責任を明確化にして活動を行っています。



ＥA21推進役割	役割・責任・権限
代表者	・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営活動計画書の承認 ・代表者による全体の評価と見直し及び必要な指示 ・環境経営レポートの承認 ・ＥＡ２１環境マネジメントシステムの実施に必要な資源の準備
ＥＡ２１責任者	・ＥＡ２１環境マネジメントシステムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況承認 ・環境経営目標・環境経営活動計画書の確認 ・環境経営活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
ＥＡ２１事務局	・ＥＡ２１責任者の補佐、EA21委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営活動計画書原案の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
ＥＡ２１委員会	・環境経営目標及び環境経営活動計画実施状況確認とフォロー ・ＥＡ２１環境マネジメントシステムに関する審議
部門責任者	・自部門におけるＥＡ２１環境マネジメントシステムの実施 ・自部門員に環境経営方針の周知徹底 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 　　テスト、訓練を実施、、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営活動へ参加

4.　中短期環境経営目標

環境経営目標値としては、2019年度実績を基準として各年度と中期(21年7月～23年6月）の目標値を設定しました。

19 年実績として

取組項目		内訳	2019年度 実績値 基準値	2021年度 令和3年度 （令和３年７月～ 令和４年６月）	2022年度 令和４年度 （令和４年７月～ 令和５年６月）	2023年度 令和5年度 （令和5年７月～ 令和6年６月）
1	二酸化炭素排出量の削減	電力使用量の削減	238,666 kwh	2019年度 1.0% 減 236,278 kwh	2019年度 1.50% 減 235,085 kwh	2019年度 1.75% 減 234,489 kwh
2		軽油使用量の削減	15,038 ℓ	2019年度 1% 減 14,888 ℓ	2019年度 1.5% 減 14,812 ℓ	2019年度 1.75% 減 14,775 ℓ
3		ガソリン使用量の削減	10,174 ℓ	2019年度 1% 減 10,072 ℓ	2019年度 1.5% 減 10,021 ℓ	2019年度 1.75% 減 9,995 ℓ
4		二酸化炭素排出量の削減	164,073 ｋｇ-CO2	2019年度 1% 減 162,432 Kg-CO2	2019年度 1.5% 減 161,612 Kg-CO2	2019年度 1.75% 減 161,202 Kg-CO2
5	廃棄物の削減	ＯＡ用紙使用量の削減	182,000 枚/年	2019年度 0.16% 減 181,712 枚/年	2019年度 0.32% 減 181,425 枚/年	2019年度 0.35% 減 181,363 枚/年
6		一般廃棄物の削減	7.71 t	2019年度 0.23% 減 7.69 t	2019年度 0.34% 減 7.68 t	2019年度 0.35% 減 7.68 t
6		産業廃棄物の削減	140.5 t	2019年度 0.20% 減 140.2 t	2019年度 0.32% 減 140.1 t	2019年度 0.35% 減 140.0 t
7		ラベル工程での品質不良の削減	ロス 16.2 %	2019年度 0.20% 減 16.17 %	2019年度 0.34% 減 16.14 %	2019年度 0.35% 減 16.14 %
8		加工工程での品質不良削減	ミス 49.1 件/月	2019年度 3% 減 47.63 件/月	2019年度 5% 減 46.65 件/月	2019年度 7% 減 45.66 件/月
9	水使用量の削減	水資源使用量の削減	363 m3/年	2019年度 1.5% 減 357 m3/年	2019年度 2.0% 減 355 m3/年	2019年度 2.25% 減 354 m3/年
10	化学物質使用量の削減	化学物質使用量の削減	12.93 ｋｇ/年	2019年度 1.5% 減 12.74 ｋｇ/年	2019年度 2.0% 減 12.67 ｋｇ/年	2019年度 2.25% 減 12.64 ｋｇ/年
11	ｸﾞﾘｰﾝ購入品の推進	グリーン購入品の推進	購入品については定常化しており、目標を掲げず活動を行う			
12	環境負荷の低い商品の提供	環境負荷の低い商品の提供	180 件	2019年度 2% 増 184 件	2019年度 3% 増 185 件	2019年度 4% 増 187 件

4．令和1度中部電力の調整排出係数を使用　0.426（kg－ＣＯ２　/kwh）

5.　環境経営計画

（１）電力使用量の削減による二酸化炭素排出量削減
- 空調温度管理の徹底（２２℃～２８℃設定）
- 空調機ﾌｨﾙﾀｰ清掃とﾒﾝﾃﾅﾝｽの徹底
- 電気購入先の検討
- 使用しない電気機械のスイッチOFFの徹底

（２・３）軽油・ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減による二酸化炭素排出量削減
- 加速・減速の少ない運転の徹底
- エアコンの使用を適切に行う
- 運搬の量に応じた車両の選定
- 半年点検の実施

（４）二酸化炭素排出量の削減
- 1～3における全面サポート

夏の室内体感温度の工夫

安全運転講習

ミス再発防止教育

（５）ＯＡ用紙使用量の削減
- ミスプリント防止運動の実施
- 裏紙使用の徹底（裏紙BOX設置）
- 書類の電子化推進
- 集約印刷の徹底

（６）廃棄物の削減
- ﾗﾍﾞﾙ在庫原反の活用
- 作りすぎや、ミスによるゴミの削減
- 端材の活用（小さい製品は端材が活用出来ないか確認）
- 原反からの取り数を考えた設計、面付の推進

（７）ラベル工程での品質不良の削減
（８）加工工程での品質不良の削減
- ミス再発防止教育
- 不適合品レポート作成と周知
- 不適合品レポートによるミスの周知
- ﾋﾔﾘﾊｯﾄでのミスへの対策

騒音調査

（９）水資源使用量の削減
- 水使用量を数値化して掲示
- 10月～4月　節水の呼び掛け

（１０）化学物質使用量の削減
- 不良削減運動・教育実施

廃棄物処理委託業者見学

（１１）グリーン購入品の推進
- ｸﾞﾘｰﾝ購入品の推進

（１２）環境負荷の低い商品の提供
- エコ設計の実施（材料のムダ、修正回数の削減
- 糊、接着剤等の異素材の使用で削減

6. 環境経営目標の実績

取組項目	内訳	2019年度基準値	2021年度目標（令和3年7月～令和4年6月）	2021年度実績（令和3年7月～令和4年6月）	評価	対目標増減幅	原因特定
二酸化炭素排出量の削減	電力使用量	238,666KWh	236,278 kwh	243,441 kwh	未達成	7,163 kwh増	猛暑により使用量が増えてしまった。
	軽油使用量	15,038ℓ	14,888 ℓ	20,513 ℓ	未達成	5,625ℓ増	物量増加により配送量が増加し、軽油の使用量が増加してしまった。
	ガソリン使用量	10,174ℓ	10,072 ℓ	9,866 ℓ	達成	206ℓ減	エアコンの使用を適切に行うよう周知したことで目標を達成出来た。
	二酸化炭素排出量	164,073kg-CO2	162,432 kg-CO2	179,519 kg-CO2	未達成	17,087 kg-CO2増	猛暑による電気使用量の増加と物量増加により配送量が増加し、軽油の使用量が増加してしまった。
廃棄物の削減	ＯＡ用紙使用量	182,000枚/年	181,712枚/年	189,500枚/年	未達成	7,788枚増	仕事量増加に伴い使用量が増加してしまった。
	一般廃棄物量	7.71 t	7.69 t	5.68 t	達成	2.01t減	分別の徹底により順調に推移しました。
	産業廃棄物量	140.5 t	140.2 t	152.9 t	未達成	12.7t増	受注数増加により、廃棄量が大幅に増加してしまった。
	ラベル工程での品質不良削減	ロス16.2%	ロス16.17%	ロス14.63%	達成	1.54%減	朝礼OJBを実施しミス削減を行いました。
	加工不良の削減	ﾐｽ49.1件/月	ﾐｽ47.63件/月	ﾐｽ36.08件/月	達成	11.55件減	朝礼にて品質や生産の教育を実施しました。
水使用量の削減	水使用量	363m3/年	357m3/年	375m3/年	未達成	18m3/年増	コロナ感染予防のため、うがい手洗いを励行させたため使用量が増加しました。
化学物質使用量の削減	PRTR該当品の削減	12.93kg/年	12.74kg/年	21.93kg/年	未達成	0.2kg減	受注量増加に伴い使用量が増加してしまった。
ｸﾞﾘｰﾝ購入品の推進	ｸﾞﾘｰﾝﾏｰｸ商品の購入	－	購入品については定常化しており目標は掲げず活動を行う				
環境負荷の低い商品の提供		環境負荷の低い商品の移行180件	184件	198件	達成	14件増	ﾐｰﾃｨﾝｸﾞにより順調に推移しました。

4．令和１年度中部電力の調整排出係数を使用
0.426（kg－ＣＯ２ /kwh）

7．　環境経営計画の取組結果とその評価

（１）　主要な活動計画内容と評価　　○よくやった　△まずまず　×未実施

取組項目		実施項目		評価
CO2排出量の削減	電力使用量の削減	①　空調温度管理の徹底（２２℃～２８℃設定）	○	猛暑による電気使用量の増加が大きく数値に影響しています。節電推進者の声掛けや使用していない電気の消灯を徹底して出来てなかった。
		②　空調機ﾌｨﾙﾀｰ清掃とﾒﾝﾃﾅﾝｽの徹底	○	
		③　電気購入先の検討	×	
		④　使用しない電気機械のスイッチOFFの徹底	×	
	軽油使用量の削減 ｶﾞｿﾘﾝ使用量の削減	①　加速・減速の少ない運転の徹底	×	物量増加により配送量が増えてしまった。アイドリングストップやエコ運転の意識を高める必要がある。
		②　エアコンの使用を適切に行う	×	
		③　運搬の量に応じた車両の選定	×	
		④　半年点検の実施	○	
産業廃棄物排出量の削減	ＯＡ用紙使用量の削減	①　ミスプリント防止運動の実施	×	仕事量の増加に伴いOAの使用量も増加傾向にあります。書類のデジタル化をもっと進めて行きたい。
		②　裏紙使用の徹底（裏紙BOX設置）	○	
		③　書類の電子化推進	×	
		④　集約印刷の徹底	×	
	廃棄物の削減	①　ﾗﾍﾞﾙ在庫原反の活用	○	一般廃棄物は、目標を達成する事が出来ました。産業廃棄物は、物量増加に伴い目標を達成する事が出来ませんでした。原反からの取り数を考えた設計や面付を進めていきたい。
		②　作りすぎや、ミスによるゴミの削減	×	
		③　端材の活用（小さい製品は端材が活用出来ないか確認）	○	
		④　原反からの取り数を考えた設計、面付の推進	×	
	製造工程での品質不良削減	①　ミス再発防止教育	○	不適合品ﾚﾎﾟｰﾄや品質教育動画により品質の意識が上がり、目標を達成出来た。
		②　不適合品レポート作成と周知	○	
		③　不適合品レポートによるミスの周知	○	
		④　ﾋﾔﾘﾊｯﾄでのミスへの対策	○	
水資源使用量の削減		①　水使用量を数値化して掲示	×	コロナ感染防止のためのうがい・手洗いの徹底により増えてしまった。
		②　10月～4月　節水の呼び掛け	×	
化学物質使用量の削減		①　不良削減運動・教育実施	×	受注量増加により使用量が増加してしまった。
グリーン購入品の推進		①　ｸﾞﾘｰﾝ購入品の推進		
環境負荷の低い商品の提供		①　エコ設計の実施（材料のムダ、修正回数の削減	○	目標を達成することが出来た。
		②　糊、接着剤等の異素材の使用で削減	○	

（２）その他の活動

①この環境活動レポートを、社内に常備し来訪者にも閲覧できるようにし、HPにても公開する。

②５S活動

5S活動掲示板

5Sリーダーミーティング

お客様の5S活動を見学

８． 次年度の取組内容

EA２１教育

実施状況確認

（１） 電力使用量の削減による
二酸化炭素排出量削減

- 空調温度管理の徹底（２２℃～２８℃設定）
- 空調機フィルター清掃とメンテナンスの徹底
- 節電教育の実施
- 使用しない電気機械のスイッチOFFの徹底

（2･3） 軽油・ガソリン使用量の削減による二酸化炭素排出量削減

- アイドリングストップの徹底
- タイヤの空気圧チェック
- 運搬量に応じた車両の選定
- 保守点検の実施（月に1度の点検を含む）

（４） 二酸化炭素排出量の削減

- 1～3における項目のサポート

不良削減教育

廃棄物の削減教育

（５） ＯＡ用紙使用量の削減

- ミスプリント防止の為プロパティ確認
- 裏紙使用の徹底（裏紙BOXの設置）
- 書類の電子化推進
- 集約印刷の徹底（両面印刷・用紙変倍の活用）

（６） 総廃棄物の削減

- 在庫のラベル原紙の活用
- 作り過ぎやミスによるゴミの削減
- 端材の活用
- 廃棄フレコン数量の周知による意識付け

（7･8） ラベル・加工　工程での品質不良の削減

- 作業標準書の教育
- 不適合品レポート作成と周知
- 不適合品レポート・教育動画によるミスの周知
- ヒヤリハットのミスの対策

環境負荷の低い商品の提供
製造現場意見収集

（９） 水資源使用量の削減

- 水使用量を数値化し掲示と周知
- ３ヵ月に１回節水の呼掛け

（１０） 化学物質使用量の削減

- 不良削減運動・教育実施

（１１） グリーン購入品の推進

- ｸﾞﾘｰﾝ購入品目の推進

（１２） 環境負荷の低い商品の提供

- エコ設計の実施（材料のムダ・修正回数の削減・3DCADの使用）
- 単一材質での製品を推奨（糊の仕様の削減）

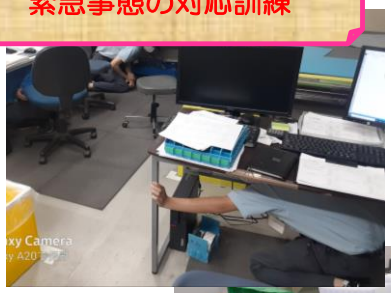
９．　環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

関連法規制の遵守状況確認（令和４年７月２日実施）しており、違反は有りませんでした。
また、地域住民からのクレームもありませんでした。
同様に関係機関および訴訟等も、過去３年間ありませんでした。

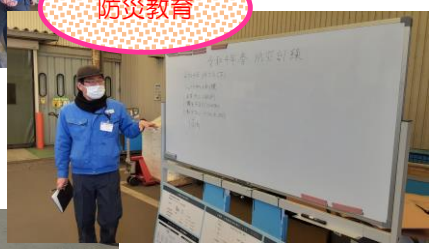
主な適用法規	確認内容	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物の委託契約、マニフェストの交付・保管管理、 廃棄物置場の保管基準遵守、マニフェストの交付状況報告、 ３Ｒ推進	遵守確認済
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	責任者設置、委託会社の実地確認・記録保管	遵守確認済
騒音規制法	特定施設の届出、規制基準の遵守	遵守確認済
家電リサイクル法	指定家電リサイクル券の管理	遵守確認済
浄化槽法	届出の確認、清掃・点検、法定検査	遵守確認済
フロン排出抑制法	廃棄時指定業者に引き渡し　機器の点検 機器の簡易自主点検	遵守確認済
自動車リサイクル法	廃棄時引取り業者に引き渡し	遵守確認済
プラスチック資源循環法	従業員の周知	遵守確認済
消防法	指定数量以下の保管遵守	遵守確認済

管理者	作成者
稲葉	濱

緊急事態の対応訓練



防災教育



避難訓練

化学物質流出防止訓練

１０. 代表者による全体評価と見直し結果

二酸化炭素排出量削減

電力・軽油の使用量が目標を達成出来ませんでした。

猛暑による電力の増加は避けられないものだと思います。ただ節電する意識を全体で共有することで結果は変わってきます。また生産時間を短縮出来れば節電にも繋がるので効率的な生産計画の見直しや生産力の強化を検討して頂きたいです。

軽油の使用量は、GPSによるデジタル管理で一定の効果が出ています。今後は、デジタル管理を有効活用し効率の良い配送ルートを検討してムダが削減出来るよう努めてください。

総廃棄物の削減

産業廃棄物・OA用紙の目標が達成出来ませんでした。年間を通しての仕事量の増加が大きな要因だと思われます。

しかし、取り数を考慮した設計や端材の再利用をすることで廃棄物は、削減出来ると思います。

良かった点では、ラベル部・加工部共にミスが減少傾向にあるので、廃棄物削減やコスト意識も再教育し、来期は目標達成出来るよう頑張ってください。

全体の考察

二酸化炭素排出量・総廃棄物の目標は、共に目標を達成出来ませんでした。

従業員への節電の声掛けやOA用紙の再利用やミスによるやり直し等、意識改善が必要に思えます。

軽油使用量削減に繋がる運行のデータ管理や教育動画による従業員へ意識付けなどデジタルによる管理・教育を軸に来期目標達成できるよう努めてもらいたいです。